

'98年秋冬向け〇〇〇ブランド`リニューアル活動 活動要素のご提案

<活動の目的>

- ・御社セルフスキニアの中でも登場以来、安定した人気を保つ「〇〇〇」の'98年秋冬向け新展開を考えるための活動です。
- ・既存品（化粧水、美容液）をへ 스에、NEWアイテムの追加によるカガ効果、及び既存品の見直し、リニューアルによるレ`ポートニーズ`の喚起の2方向から活動を考えます。

活動構成概要

*セルフスキニア市場における当該ブランド`既存品のリニューアル及びNEWアイテムづくり、という2つの視点をもとに、セルフスキニアユーザー層を核とした活動を考えます

活動 ステップ	活動 内容 詳細	スケジュール	活動 予算								
I.セルフスキナー ユーザー研究 -現〇〇〇〇の 位置づけを探る-	・セルフスキナーユーザーを以下のグループで研究。セルフスキナーの「セルフニーズのこれから」及びセルフユーザーから見た「現〇〇〇〇の位置づけ(魅力度、不満点など)」を抽出することで今後のHINTとして役立てる ＜調査対象＞ <table><tr><td>A 〇〇〇〇ユーザー</td><td>B セルフスキナーユーザー</td></tr><tr><td>・美容液、化粧水どちらか、又は双方のユーザー</td><td>・セルフチャネルで美容液化粧水、又は双方購入定着者</td></tr><tr><td>・10代後半～30代女性層</td><td>・10代後半～30代女性層</td></tr><tr><td>20～30名</td><td>20～30名</td></tr></table> ・A.Bとも当社社モニタより、Telリンクにより同数抽出を前提とする ・Telリンクを10代、20代、30代別にすすめることで、どの年代層に当該品が受け入れられているかの確認も可能 ＜研究内容...郵送法アンケートによる情報収集＞ 共通 ・パーソナルプロフィール 氏名、年齢、職業、肌質、肌の悩み ・スキナープロフィール スキナープロフィール(使用アイテム×購入チャネル、重視する要素、価格の目安) ・〇〇〇〇について 認知、使用の有無/ブランドイメージ/ブランドCP、商品CP、魅力度 ・使用評価(Aグループ) 購入のきっかけ/使用品目/使い方(使用品の位置付け)使用感、効果感、価格、使い勝手評価、現在の不満点 (HUT) ・試用評価(Bグループ) 試用感、効果感、使い勝手、価格評価(VS現使用品)、CP評価、購入意向 共通 ・スキナー ex)今注目しているアイテム(スキナーで取り入れたアイテム) 今、注目しているスキナーパターン、成分など ・自由意見	A 〇〇〇〇ユーザー	B セルフスキナーユーザー	・美容液、化粧水どちらか、又は双方のユーザー	・セルフチャネルで美容液化粧水、又は双方購入定着者	・10代後半～30代女性層	・10代後半～30代女性層	20～30名	20～30名	◇TelSCR 2W ◇郵送法調査 3W ◇集計 (グループ別) 3W 2ヶ月	・調査企画設計 モニターSCR 18万 ・実査一式(50名)54.5万 謝礼/通信費/資料発送作業 ・集計一式 67万 集計Dir/集計作業 ・進行管理費 13.9万 TOTAL ¥153.4万 (税別)
A 〇〇〇〇ユーザー	B セルフスキナーユーザー										
・美容液、化粧水どちらか、又は双方のユーザー	・セルフチャネルで美容液化粧水、又は双方購入定着者										
・10代後半～30代女性層	・10代後半～30代女性層										
20～30名	20～30名										
II.分析、ソフト開発 -セルフスキナーに対する 実状ニーズから 〇〇〇〇の今後 を考える-	・Iの研究活動データの分析をもとに〇〇〇〇の今後を考える活動 ①Iデータの分析による今後の方向性抽出(既存商品課題及びセルフスキナーにおけるNEWの抽出) ex) 既存CP魅力度についての問題有無 ・ユーザーの既存品評価について ・現セルフスキナーユーザーニーズ ・セルフスキナー購入実状 既存コンセプト、既存品問題要素の抽出 NEWセルフスキナーのためのアイテムの可能性 問題要素の明確化 ②'98年秋冬〇〇〇〇のための企画活動 ・①の分析に基づく課題対応、商品ご提案活動 ex) 既存品リニューアル(ブッシュアップ)提案 (使い方、効果訴求切り口ナ、新しいスキナーニーズの喚起) ・NEWラインナップ商品コンセプト提案 (新たなスキナーニーズ対応アイテム、従来品+αのアイテム提案)	◇分析 2W ◇企画活動 3W 1.5ヶ月	・調査結果分析 ・プランナーズミーティング ・リニューアル または 新商品CP企画 ¥55万 (税別) 備考 ・上記をもとにした商品CP受容性及び試作品ホームユースによる効果測定など、定量(又は定性)検証等の別途ご提案も可能です								